



写真：ベトナムの工場視察の様子（ベトナム投資開発銀行出向者撮影）

※写真はイメージです。

## 一つの情報から海外進出の夢実現へ

**A** 社は、工場向け空調設備等の設計からメンテナンスまでを一貫して行う事業会社であり、B信用金庫をメインバンクとしています。A社ではベトナムに子会社の設立を検討していましたが、地域密着の信用金庫では、海外進出のサポートができないと思い、取引のある地方銀行に相談をしていました。

「この情報をキャッチしたB信用金庫のC支店長は、「A社のために役に立ちたい」。そういうば、信金中金 海外業務推進部の職員が、取引先の海外融資の提案に来ていたな」と思出し、信金中金に連絡をしました。

相談を受けた信金中金 海外業務推進部は、早速、C支店長とともにA社を訪問しました。A社がベトナムで子会社を設立しようとした経緯をよくよく聞いてみたところ、A社はベトナム人技能実習生を受け入れており、実習生が帰国後、現地で働けるように子会社の設立を計画していることが分かりました。そこで、信金中金には、ベトナムの現地銀行に出向しているD職員がいること、情報提供を含めた様々なサポートができることを伝え、面談を終えました。

後日、海外業務推進部は、B信用金庫からA社社長の視察団がベトナムに出張する話を受けたため、D職員をA社に紹介しました。D職員は、予算等の条件を満たした工業団地を紹介する等、ベトナムにて視察団のアテンドを行いました。その後も、A社と密に連絡を取り、ベトナムの法規制にもとづく子会社設立のサポートを行いました。

その結果、A社は、B信用金庫と信金中金の一連のサポートを評価し、現地法人の資本金融資をB信用金庫に依頼しました。また、子会社の設立式には、B信用金庫の役員とC支店長、信金中金のD職員が招待され、A社社長からは、「B信用金庫とは長い付き合いであるが、まさか海外進出まで支援してもらえるととは思わなかった。手厚い支援のおかげで、円滑に子会社を設立することができ、大変感謝している。」との言葉をいただきました。現地法人はその後も順調に稼働しており、A社で働いていた技能実習生が中核社員として働くなど、日本とベトナムの人材交流も活発に行われています。

B信用金庫C支店長の「お客様のために」という思いと、信金中金の海外ネットワークにより、海外進出というA社の夢をかなえることができました。